

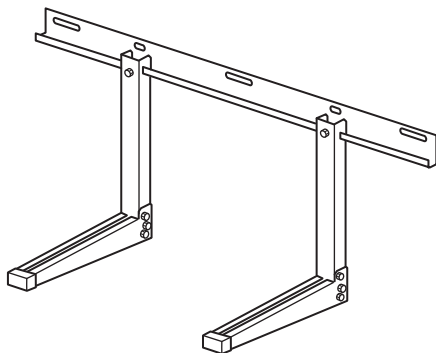


三菱ルームエアコン 別売
壁面用据付台
MAC-525WS

据付工事説明書

販売店・工事店さま用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事前にこの据付工事説明書と室外機の据付工事説明書を必ずお読みください。



1 使用部品

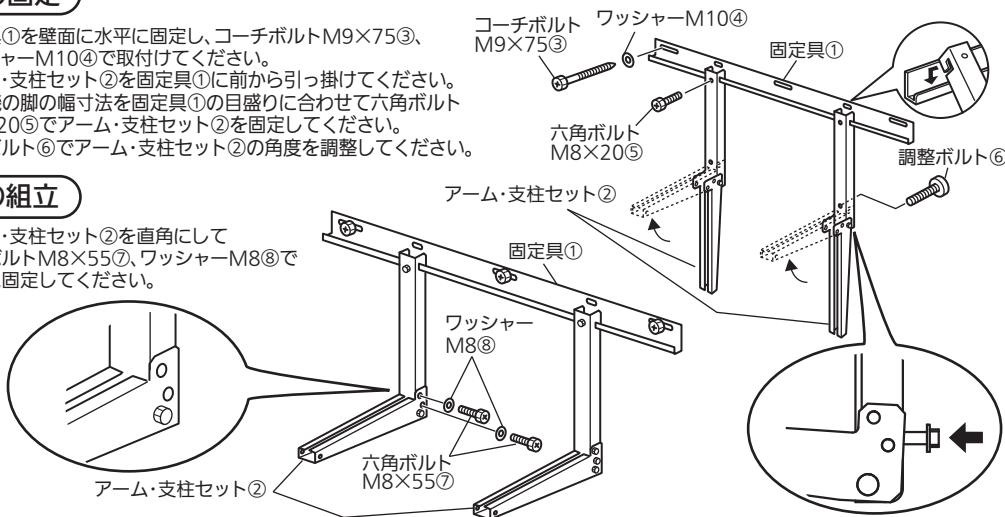
- ①固定具 …………… 1
- ②アーム・支柱セット …… 2

2 本体の固定

1. 固定具①を壁面に水平に固定し、コーチボルトM9×75③、ワッシャーM10④で取付けてください。
2. アーム・支柱セット②を固定具①に前から引っ掛けてください。室外機の脚の幅寸法を固定具①の目盛りに合わせて六角ボルトM8×20⑤でアーム・支柱セット②を固定してください。
3. 調整ボルト⑥でアーム・支柱セット②の角度を調整してください。

3 本体の組立

1. アーム・支柱セット②を直角にして六角ボルトM8×55⑦、ワッシャーM8⑧で確実に固定してください。



組立用ボルト・防振ゴムセット (袋詰め)

- ③コーチボルト M9×75 …… 3
- ④ワッシャー M10 …… 3
- ⑤六角ボルト M8×20 …… 2
- ⑥調整ボルト …… 2
- ⑦六角ボルト M8×55 …… 4
- ⑧ワッシャー M8 …… 4
- ⑨防振ゴム …… 4
- ⑩ワッシャー付六角ボルト M6×25 …… 4
- ⑪アームキャップ …… 2

安全のために必ずお守りください

- 据付前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとはお客さまがいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 据付工事終了後、⑤「据付工事後の確認」を必ず確認し、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。

警告

(誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの)

■「図記号」の意味は次のとおりです。



- お客さま自身で据付はしない。不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。お買上げの販売店または専門業者に、ご相談ください。
- 壁面への固定は確実に進行。不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。
- 据付は、重量に十分耐える所に確実に進行。強度の不十分な所に据付けると、室外機の落下によるケガの原因になります。
- ボルト・ナット類は確実に締め付ける。また、使用忘れ・取付忘れはないか、確認する。不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。
- 強風や落雪の影響を受ける場所には設置しない。室外機及び部材の破損・落下によるケガの原因になります。
- 据付は、据付工事説明書に従って確実に進行。据付に不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。
- 据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。当社指定部品を使用しないと、室外機の落下によるケガの原因になります。
- 壁面用据付台は本体が水平になるように、据付ける。据付に不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。

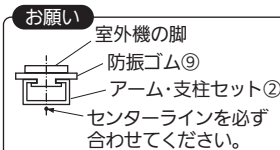
注意

(誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの)

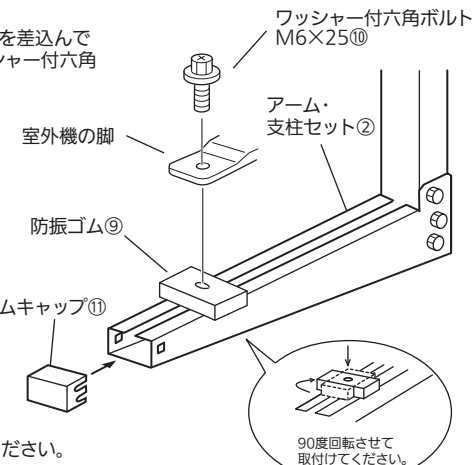
- 寒冷地などでは積雪の影響を受けにくい場所に設置する。積もった雪の重さで構造物に破損が生じることがあります。
- コーチボルトを構造物に打込む場合は、必ず下穴をあける。下穴をあけないと、構造物にひび割れが生じることがあります。

4 室外機の取付

1. アーム・支柱セット②のアームの溝に防振ゴム⑨を差込んでから90度回転させ、その上に室外機をのせワッシャー付六角ボルトM6×25⑩で締め込み固定してください。
2. アームキャップ⑪を取付けてください。



※防振ゴム⑨は、必ずアーム・支柱セット②のアームの溝に対し直角にご使用ください。



5 据付工事後の確認

- の中に✓印をいれて確認してください。確認後、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。
- 固定具は壁面に確実に固定されていますか？
 - 室外機とアーム・支柱セットのアームの間に防振ゴムが差込まれていますか？ また、ボルトでしっかり固定されていますか？
 - アームキャップはしっかり取付けられていますか？
 - 「安全のために必ずお守りください」の項目を確認しましたか？

6 据付完了

- 配管接続、電気配線については室外機の据付工事説明書に従って、据付を行ってください。